

製品名: GARNL1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87066**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:5000-1:50000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:100-1:200
分子量	Calculated MW:230 kDa; Observed MW:230 kDa

抗原情報

遺伝子名	GARNL1
別名	p240; GRIPE; GARNL1; TULIP1; RaIGAPalpha1
遺伝子 ID	253959
SwissProt ID	Q6GYQ0
免疫原	ヒト GARNL1 の組み換えタンパク質

背景

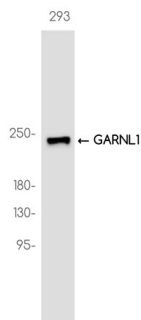
この遺伝子は、RAL-GTPase 活性化タンパク質の主要サブユニットをコードしています。マウスでは、同様のタンパク質が免疫グロ

プリン遺伝子の転写調節因子である E12 に結合します。このマウスタンパク質は、インスリン刺激または筋収縮によって制御因子である 14-3-3 タンパク質に結合し、骨格筋でも機能します。この遺伝子の偽遺伝子が 9 番染色体上に同定されています。[RefSeq 提供、2016 年 10 月]

研究分野

-

画像データ



GARNL1 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して 293 細胞からの抽出物をウェスタンブロット分析しました。